

2022年6月21日

各 位

大阪市立大学大学評価部会  
部会長 永村 一雄

## 教員活動点検・評価の第4期評価期間における結果について

### 1 実施の要目

教員活動点検・評価は、教員が自らの活動を持続的かつ自主的に自己認識し、自己改善をはかるとともに、他に対する説明責任を果たすことを目的とし、「大阪市立大学教員活動点検・評価指針」並びに「大阪市立大学教員活動点検・評価実施要領」に基づき、2020年4月から2022年3月の2年間の第4期活動点検・評価期間として実施したものである。

### 2 実施日程

#### (1) 2020年1月～2020年4月

研究院：評価指針（ポリシー）〔比重、目標設定指針、評価指針〕を策定。

計画・比重設定に関する部局の考え方等を、各教員に配信

各教員：比重・目標・計画を設定し、研究院長に提出

#### (2) 2020年4月

第4期評価期間開始

#### (3) 2020年11月

「教員活動点検・評価実施要領」の改定

※第3期評価期間終了後の外部評価を反映

#### (4) 2021年3月頃

各教員：「年度活動報告書」「個人活動評価(通知)書」を作成し、研究院長に提出

#### (5) 2021年9月

新大学開学に伴い、第4期評価期間を3年間から2年間に変更することを研究院長あてに通知

#### (6) 2022年3月頃

各教員：「年度活動報告書」「個人活動評価(通知)書」を作成し、研究院長に提出

研究院長：提出資料に基づき各教員の研究院評価を行い、評価結果を「個人活動評価(通知)書」(写)の配付をもって各教員に通知。また、「教員活動点検・評価実施報告書」に実施状況を入力して教員活動点検・評価実施委員会事務局へ提出。

#### (7) 2022年4月～

異議申し立ての対応

#### (8) 2022年5月

研究院長：異議申し立て結果を事務局へ提出

#### (9) 2022年6月

大阪市立大学大学評価部会（事務局）：各研究院の評価結果を集約、評価部会にて報告

※新大学開学に伴い会議体の変更、提出先が教員活動点検・評価実施委員会→大阪市立大学大学評価部会に変更

### 3 結果

#### (1) 評価の実施状況について【資料①】参照

- ・全 10 研究院で実施、対象教員数 625 人。
- ・『年度活動報告書』『個人活動評価（通知）書』

#### (2) 各研究院及び部局における評価組織、年度活動報告書等において追加した独自分野や項目、評価の実施数、件数、評価結果の活用について

【資料②】【資料③】参照

#### (3) 異議申立て

なし

### 4 教員活動点検・評価の問題点について【現時点での各研究院（部局）からの意見】

#### (1) 実施内容、手順について

- ・新大学開学及び、改修に伴うデータベースからの年度活動報告書の出力が 1 月末までとはいえ、様々な業績を対象にするために、評価期間は 3 月末までとしてほしい。

→当初の 12 月までの業績を評価対象とする案をやめ、例年通り 3 月末までの業績を対象とすることにした。

#### (2) 評価項目、内容について（以下は提出のあった研究院内に対する意見）

- ・2020 年度は、コロナ禍による遠隔授業対応のため、教育のために相当の時間と労力を要したことから、教育分野での評価は高めである一方、研究分野に割く時間と労力を削らざるを得なかったことが、自己評価の件数を見てもうかがわれる。第 4 期の最終評価は、この点を考慮に入れて行わざるを得ないであろうことが予想される。
- ・教員活動・点検評価の主眼は、各教員が自らの活動を自己評価し、自己規律のために活用することであり、組織としての活用は、ほとんど行われていないと言わざるを得ないが、各教員の自己規律のための仕組みとしては、それなりに活用されていると判断できる。また、教員活動・点検評価の実施が、研究者データベースの更新を促していることも、この制度の無視できない効用であるように思われる。

#### (3) その他意見等

- ・新大学開学の準備の関係で、年度末までの報告書提出が難しいため、提出時期を相談させてほしい

→状況を鑑み、個別に対応した

以 上

# 教員活動点検・評価実施結果報告書

【資料①】

<第4期（2020～2021年度）教員活動点検・評価実施内容について>

## 1. 評価の実施、結果

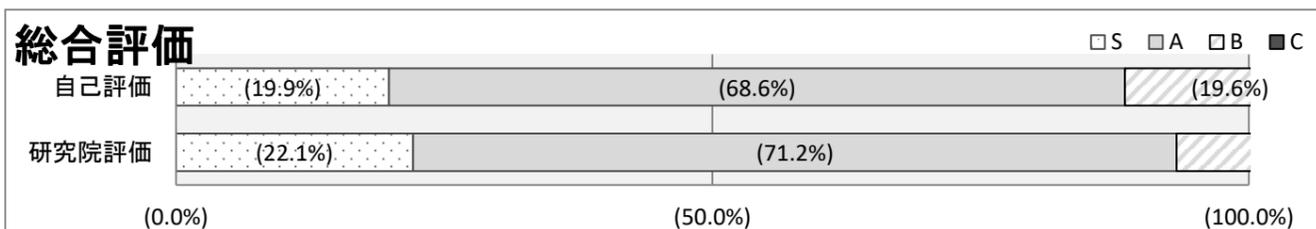
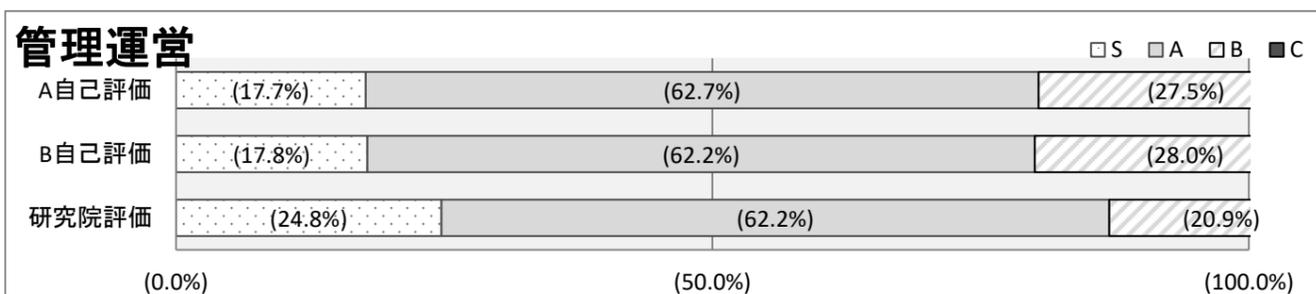
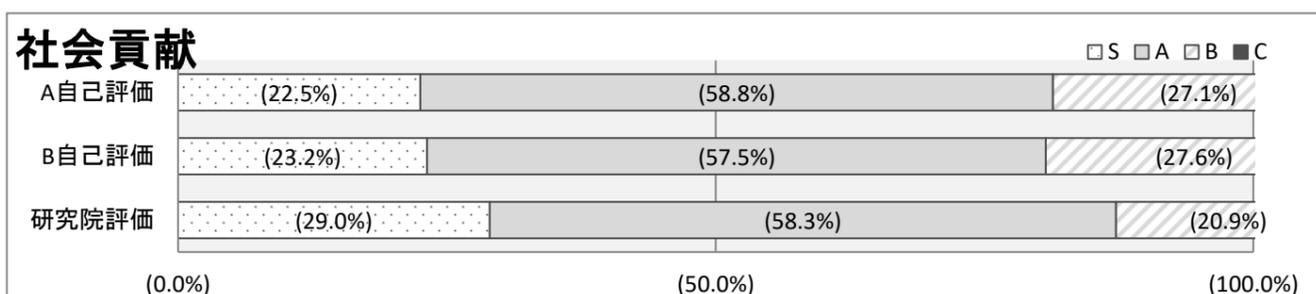
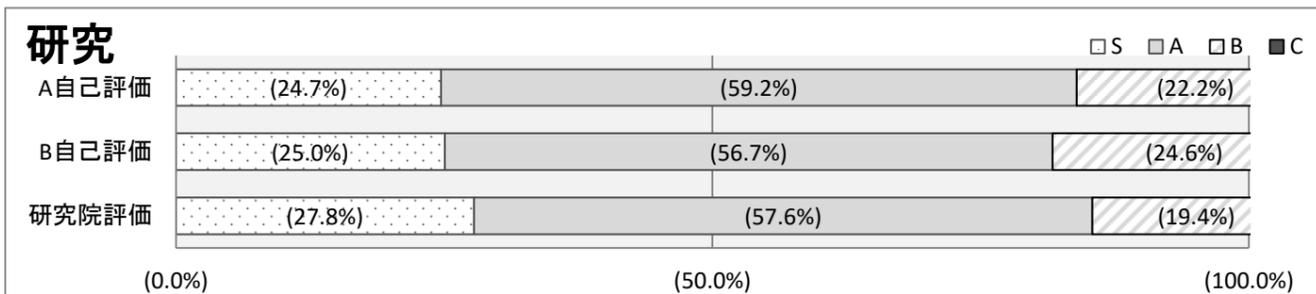
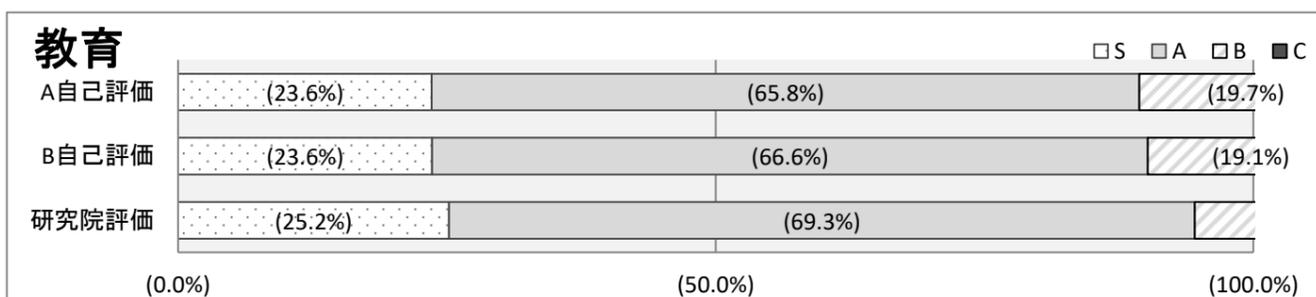
【全学まとめ】

対象教員数	625	提出者数	624	評価件数	624
-------	-----	------	-----	------	-----

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	123	(19.7%)	382	(61.3%)	113	(18.1%)	5	(0.8%)	623
	B自己評価	124	(19.9%)	383	(61.6%)	109	(17.5%)	6	(1.0%)	622
	研究院評価	137	(22.0%)	372	(59.7%)	105	(16.9%)	9	(1.4%)	623
研究	A自己評価	125	(20.1%)	324	(52.0%)	143	(23.0%)	31	(5.0%)	623
	B自己評価	126	(20.2%)	321	(51.5%)	145	(23.3%)	31	(5.0%)	623
	研究院評価	151	(24.2%)	300	(48.2%)	138	(22.2%)	34	(5.5%)	623
社会貢献	A自己評価	129	(20.9%)	339	(54.9%)	134	(21.7%)	15	(2.4%)	617
	B自己評価	129	(20.9%)	340	(55.1%)	135	(21.9%)	13	(2.1%)	617
	研究院評価	150	(24.3%)	321	(51.9%)	129	(20.9%)	18	(2.9%)	618
管理運営	A自己評価	129	(20.7%)	335	(53.9%)	151	(24.3%)	7	(1.1%)	622
	B自己評価	128	(20.6%)	333	(53.5%)	155	(24.9%)	6	(1.0%)	622
	研究院評価	170	(27.3%)	312	(50.2%)	133	(21.4%)	7	(1.1%)	622
各研究院の独自設定分野(合計)	A自己評価	35	(28.5%)	70	(56.9%)	18	(14.6%)	0	(0.0%)	123
	B自己評価	35	(28.5%)	70	(56.9%)	18	(14.6%)	0	(0.0%)	123
	研究院評価	38	(30.9%)	67	(54.5%)	17	(13.8%)	1	(0.8%)	123
総合評価	自己評価	100	(16.0%)	385	(61.7%)	133	(21.3%)	6	(1.0%)	624
	研究院評価	106	(17.0%)	393	(63.0%)	119	(19.1%)	6	(1.0%)	624

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



・各研究院

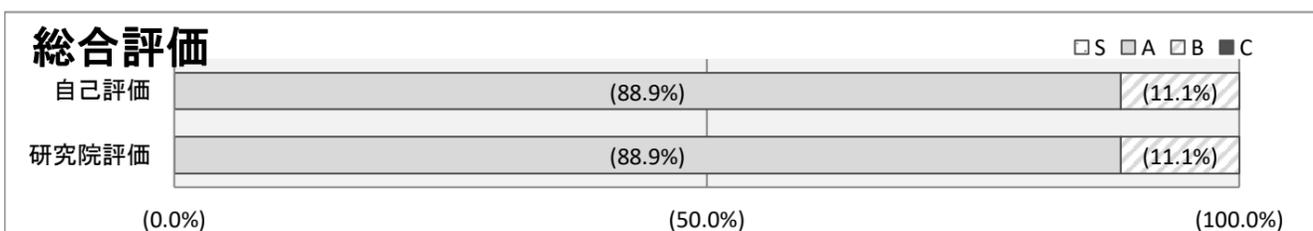
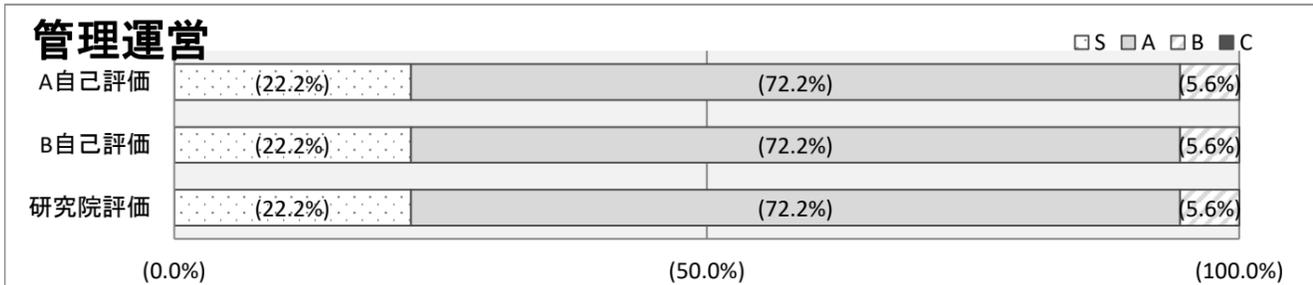
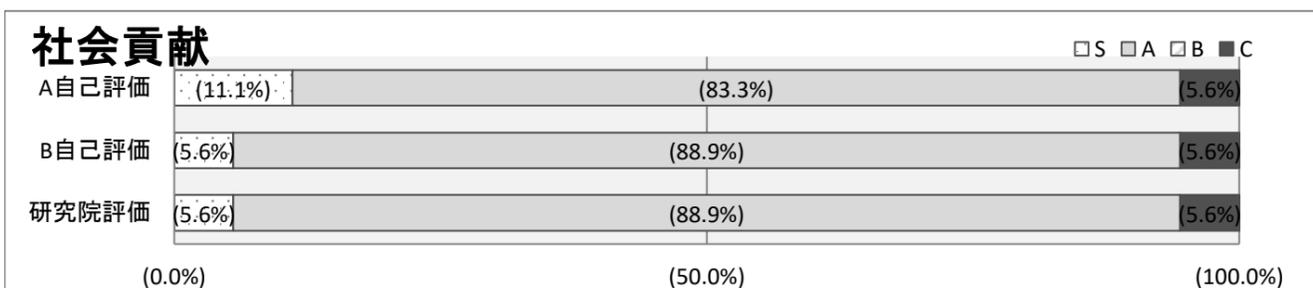
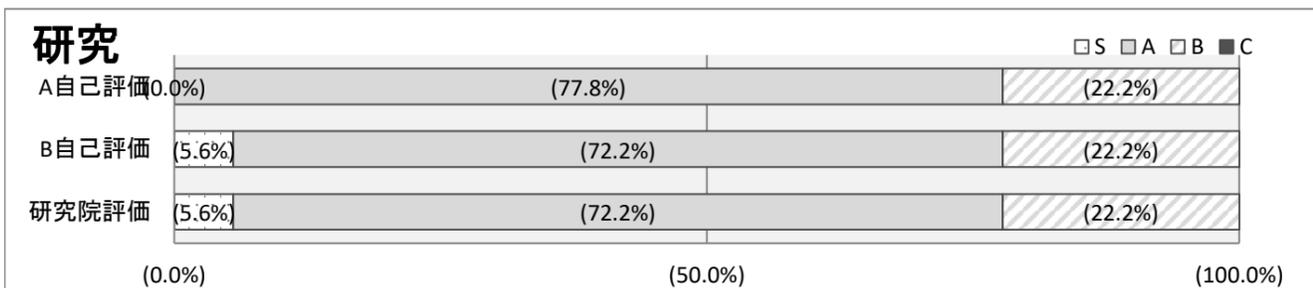
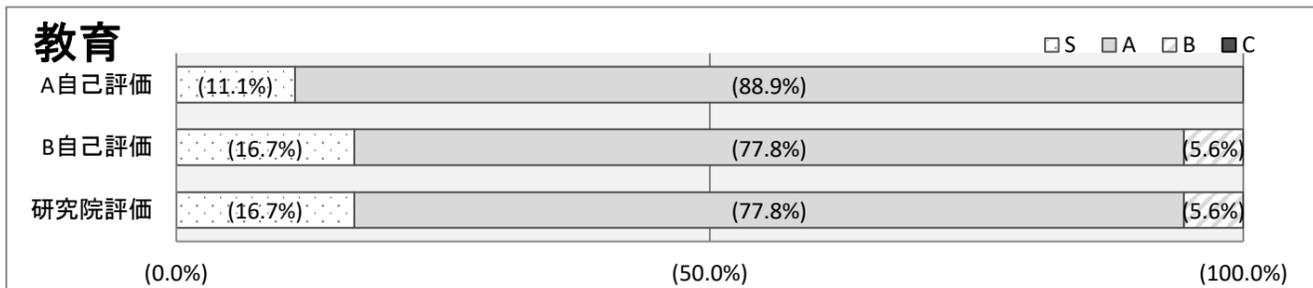
【高等教育研究院】

対象教員数	18	提出者数	18	評価件数	18
-------	----	------	----	------	----

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	2	(11.1%)	16	(88.9%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	18
	B自己評価	3	(16.7%)	14	(77.8%)	1	(5.6%)	0	(0.0%)	18
	研究院評価	3	(16.7%)	14	(77.8%)	1	(5.6%)	0	(0.0%)	18
研究	A自己評価	0	(0.0%)	14	(77.8%)	4	(22.2%)	0	(0.0%)	18
	B自己評価	1	(5.6%)	13	(72.2%)	4	(22.2%)	0	(0.0%)	18
	研究院評価	1	(5.6%)	13	(72.2%)	4	(22.2%)	0	(0.0%)	18
社会貢献	A自己評価	2	(11.1%)	15	(83.3%)	0	(0.0%)	1	(5.6%)	18
	B自己評価	1	(5.6%)	16	(88.9%)	0	(0.0%)	1	(5.6%)	18
	研究院評価	1	(5.6%)	16	(88.9%)	0	(0.0%)	1	(5.6%)	18
管理運営	A自己評価	4	(22.2%)	13	(72.2%)	1	(5.6%)	0	(0.0%)	18
	B自己評価	4	(22.2%)	13	(72.2%)	1	(5.6%)	0	(0.0%)	18
	研究院評価	4	(22.2%)	13	(72.2%)	1	(5.6%)	0	(0.0%)	18
総合評価	A自己評価									
	B自己評価									
	研究院評価									
総合評価	自己評価	0	(0.0%)	16	(88.9%)	2	(11.1%)	0	(0.0%)	18
総合評価	研究院評価	0	(0.0%)	16	(88.9%)	2	(11.1%)	0	(0.0%)	18
面談の実施	-	面談者	-							

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



【社会科学系研究院】

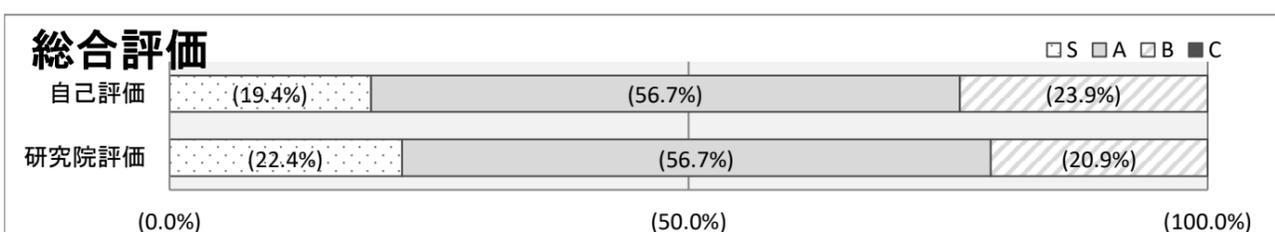
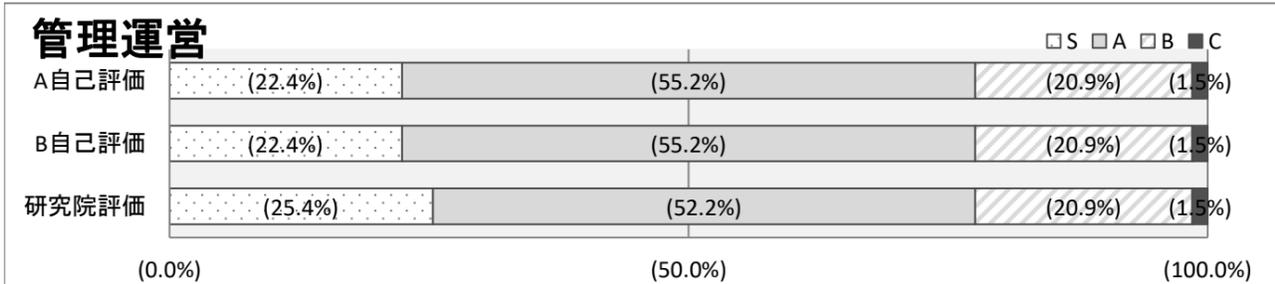
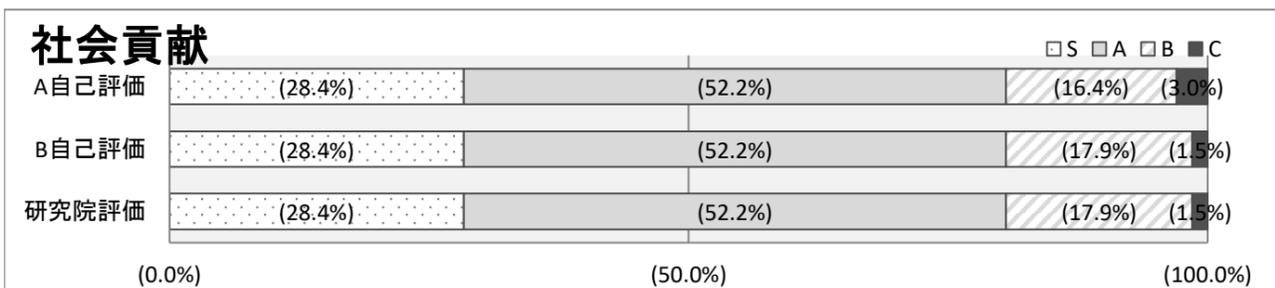
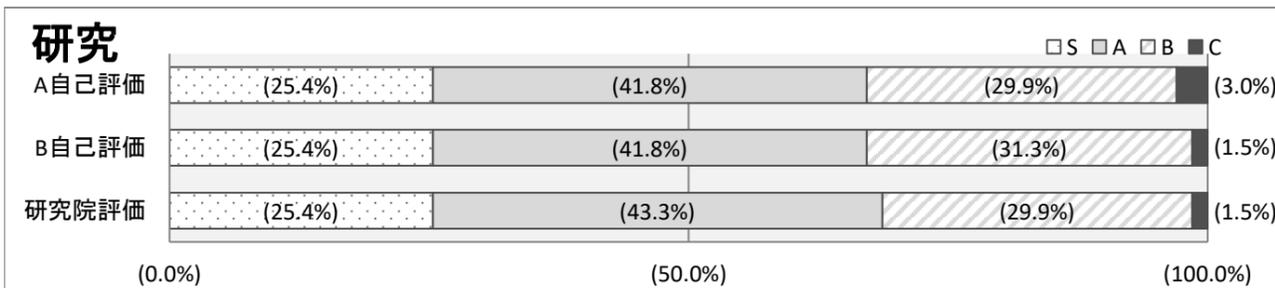
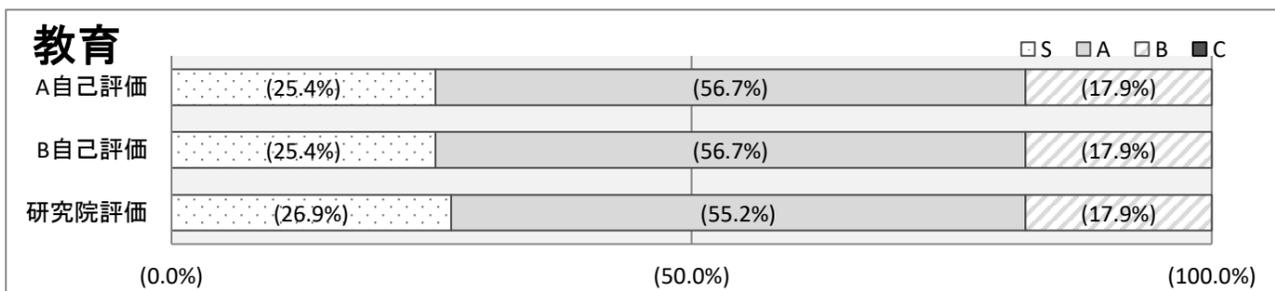
対象教員数	68	提出者数	67	評価件数	67
-------	----	------	----	------	----

※差異1名の理由：未提出

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	17	(25.4%)	38	(56.7%)	12	(17.9%)	0	(0.0%)	67
	B自己評価	17	(25.4%)	38	(56.7%)	12	(17.9%)	0	(0.0%)	67
	研究院評価	18	(26.9%)	37	(55.2%)	12	(17.9%)	0	(0.0%)	67
研究	A自己評価	17	(25.4%)	28	(41.8%)	20	(29.9%)	2	(3.0%)	67
	B自己評価	17	(25.4%)	28	(41.8%)	21	(31.3%)	1	(1.5%)	67
	研究院評価	17	(25.4%)	29	(43.3%)	20	(29.9%)	1	(1.5%)	67
社会貢献	A自己評価	19	(28.4%)	35	(52.2%)	11	(16.4%)	2	(3.0%)	67
	B自己評価	19	(28.4%)	35	(52.2%)	12	(17.9%)	1	(1.5%)	67
	研究院評価	19	(28.4%)	35	(52.2%)	12	(17.9%)	1	(1.5%)	67
管理運営	A自己評価	15	(22.4%)	37	(55.2%)	14	(20.9%)	1	(1.5%)	67
	B自己評価	15	(22.4%)	37	(55.2%)	14	(20.9%)	1	(1.5%)	67
	研究院評価	17	(25.4%)	35	(52.2%)	14	(20.9%)	1	(1.5%)	67
総合評価	A自己評価									
	B自己評価									
	研究院評価									
総合評価	自己評価	13	(19.4%)	38	(56.7%)	16	(23.9%)	0	(0.0%)	67
	研究院評価	15	(22.4%)	38	(56.7%)	14	(20.9%)	0	(0.0%)	67
面談の実施	-		面談者		-		-		-	

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



【法学研究院】

対象教員数	33	提出者数	33	評価件数	33
-------	----	------	----	------	----

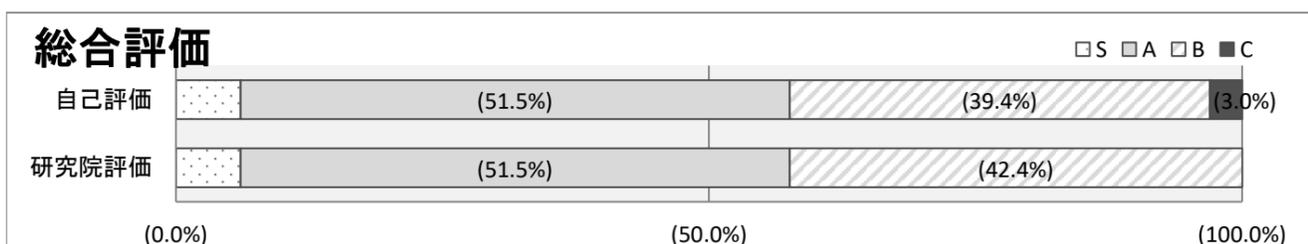
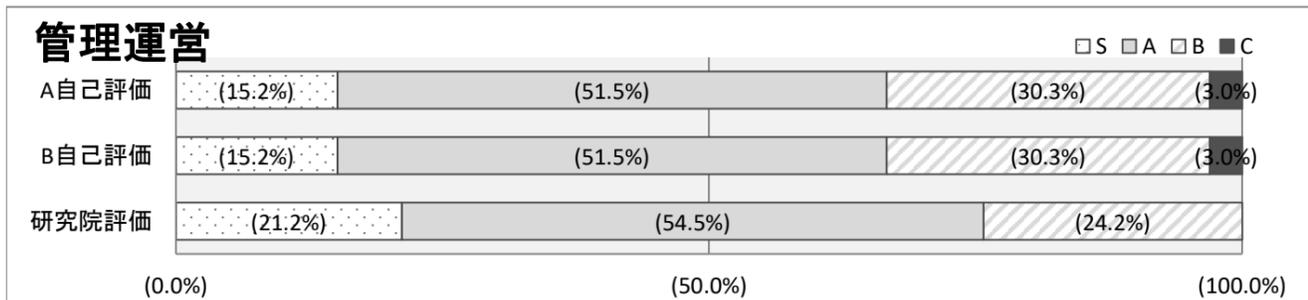
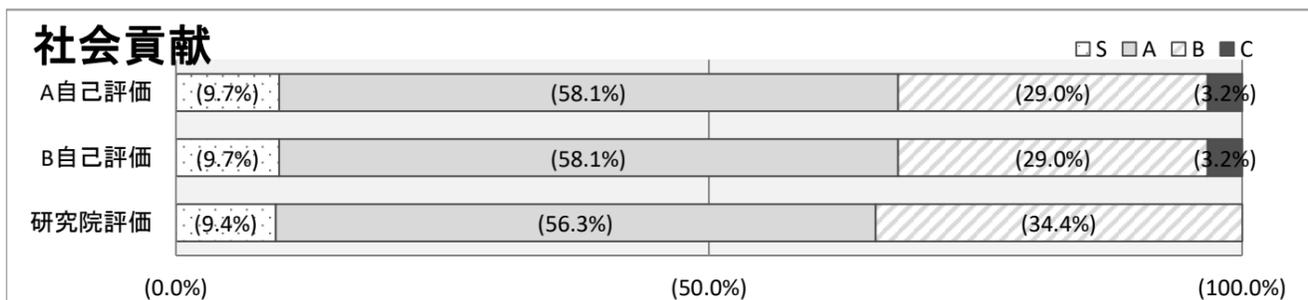
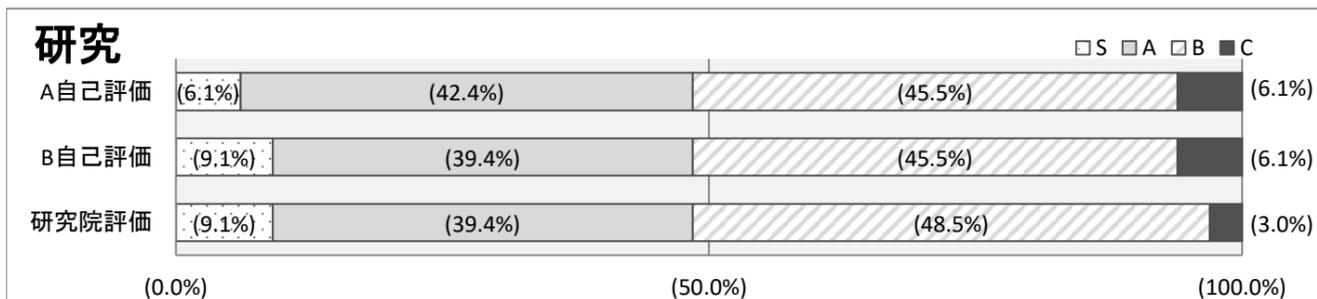
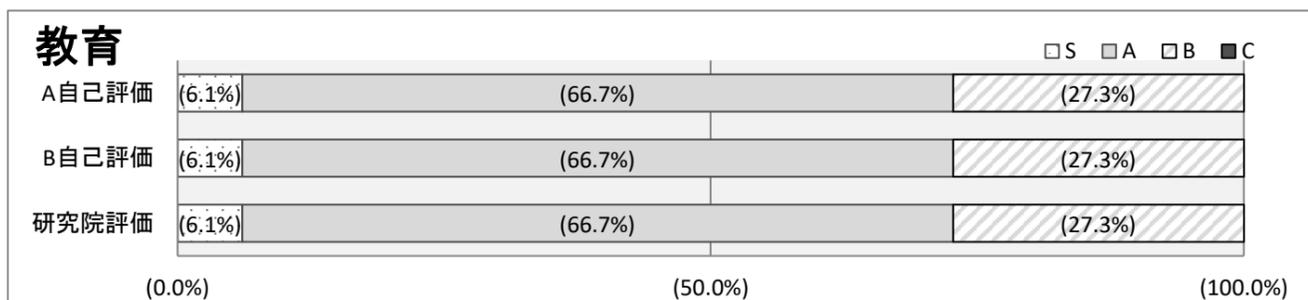
評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	2	(6.1%)	22	(66.7%)	9	(27.3%)	0	(0.0%)	33
	B自己評価	2	(6.1%)	22	(66.7%)	9	(27.3%)	0	(0.0%)	33
	研究院評価	2	(6.1%)	22	(66.7%)	9	(27.3%)	0	(0.0%)	33
研究	A自己評価	2	(6.1%)	14	(42.4%)	15	(45.5%)	2	(6.1%)	33
	B自己評価	3	(9.1%)	13	(39.4%)	15	(45.5%)	2	(6.1%)	33
	研究院評価	3	(9.1%)	13	(39.4%)	16	(48.5%)	1	(3.0%)	33
社会貢献	A自己評価	3	(9.7%)	18	(58.1%)	9	(29.0%)	1	(3.2%)	31
	B自己評価	3	(9.7%)	18	(58.1%)	9	(29.0%)	1	(3.2%)	31
	研究院評価	3	(9.4%)	18	(56.3%)	11	(34.4%)	0	(0.0%)	32
管理運営	A自己評価	5	(15.2%)	17	(51.5%)	10	(30.3%)	1	(3.0%)	33
	B自己評価	5	(15.2%)	17	(51.5%)	10	(30.3%)	1	(3.0%)	33
	研究院評価	7	(21.2%)	18	(54.5%)	8	(24.2%)	0	(0.0%)	33
総合評価	A自己評価									
	B自己評価									
	研究院評価									
総合評価	自己評価	2	(6.1%)	17	(51.5%)	13	(39.4%)	1	(3.0%)	33
	研究院評価	2	(6.1%)	17	(51.5%)	14	(42.4%)	0	(0.0%)	33

注 評価結果の計が一致しない部分があるのは、治療に専念するため社会貢献事業への参加を断念せざるを得なかった教員の「該当なし」という判断を、評価組織および研究院長が尊重したことによる。

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）

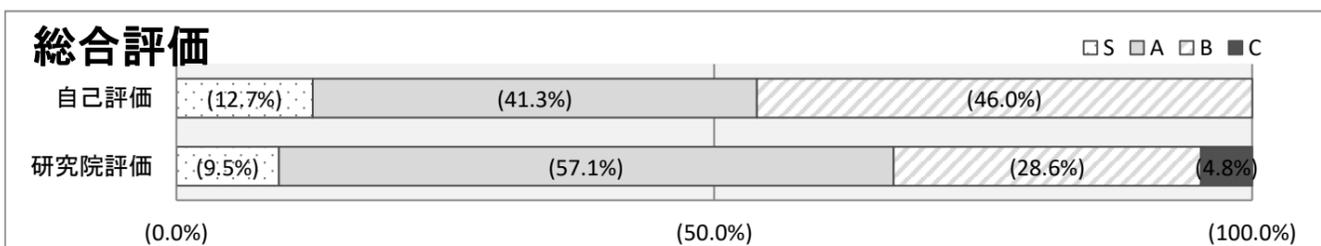
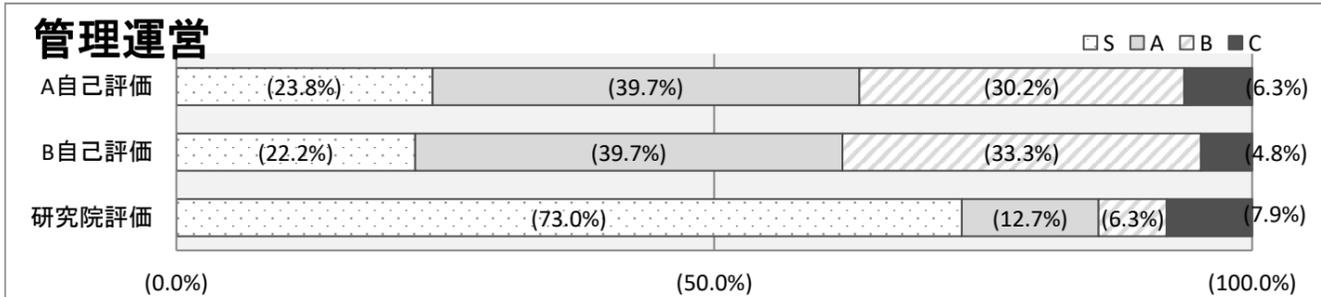
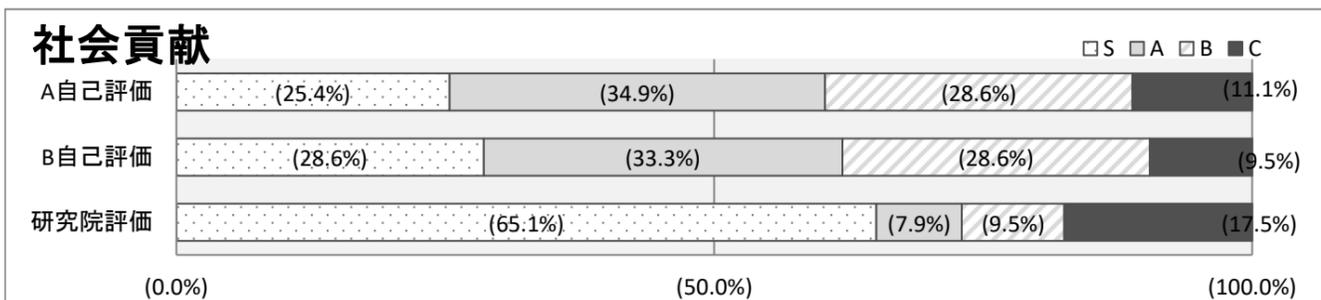
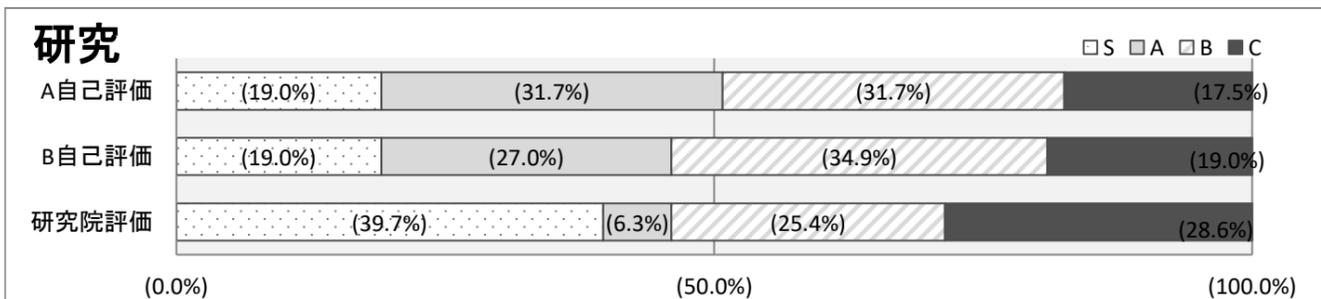
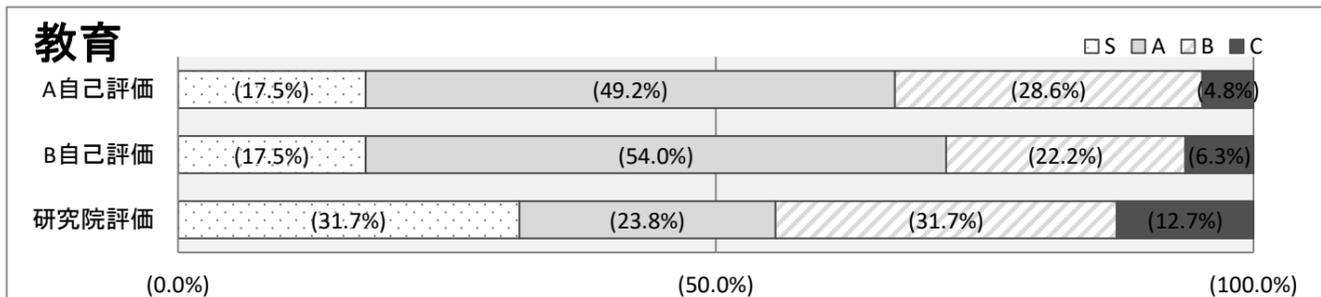


【文学研究院】

対象教員数		63		提出者数		63		評価件数		63	
C	評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
	教育	A自己評価	11	(17.5%)	31	(49.2%)	18	(28.6%)	3	(4.8%)	63
		B自己評価	11	(17.5%)	34	(54.0%)	14	(22.2%)	4	(6.3%)	63
		研究院評価	20	(31.7%)	15	(23.8%)	20	(31.7%)	8	(12.7%)	63
	研究	A自己評価	12	(19.0%)	20	(31.7%)	20	(31.7%)	11	(17.5%)	63
		B自己評価	12	(19.0%)	17	(27.0%)	22	(34.9%)	12	(19.0%)	63
		研究院評価	25	(39.7%)	4	(6.3%)	16	(25.4%)	18	(28.6%)	63
	社会貢献	A自己評価	16	(25.4%)	22	(34.9%)	18	(28.6%)	7	(11.1%)	63
		B自己評価	18	(28.6%)	21	(33.3%)	18	(28.6%)	6	(9.5%)	63
		研究院評価	41	(65.1%)	5	(7.9%)	6	(9.5%)	11	(17.5%)	63
	管理運営	A自己評価	15	(23.8%)	25	(39.7%)	19	(30.2%)	4	(6.3%)	63
		B自己評価	14	(22.2%)	25	(39.7%)	21	(33.3%)	3	(4.8%)	63
		研究院評価	46	(73.0%)	8	(12.7%)	4	(6.3%)	5	(7.9%)	63
	総合評価	A自己評価									
B自己評価											
研究院評価											
	自己評価	8	(12.7%)	26	(41.3%)	29	(46.0%)	0	(0.0%)	63	
	研究院評価	6	(9.5%)	36	(57.1%)	18	(28.6%)	3	(4.8%)	63	
面談の実施		-		面談者		-					

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



【理学研究院】

対象教員数	93	提出者数	93	評価件数	93
-------	----	------	----	------	----

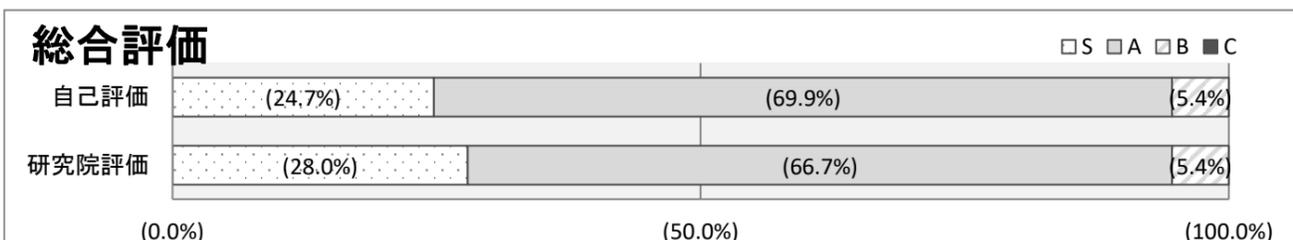
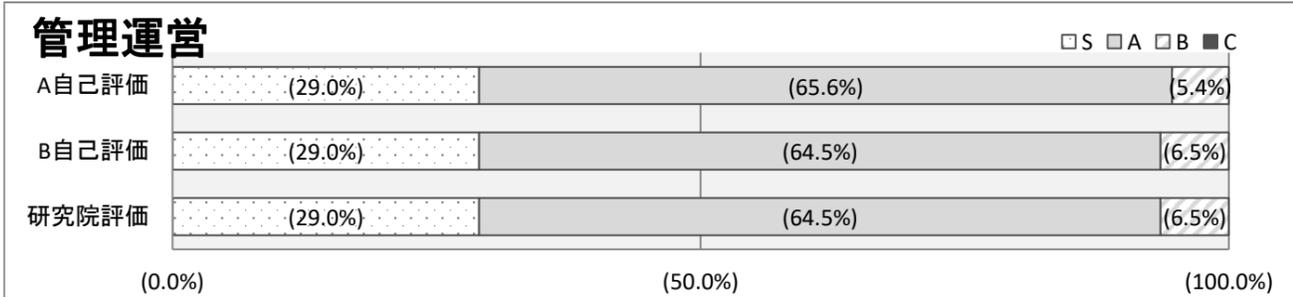
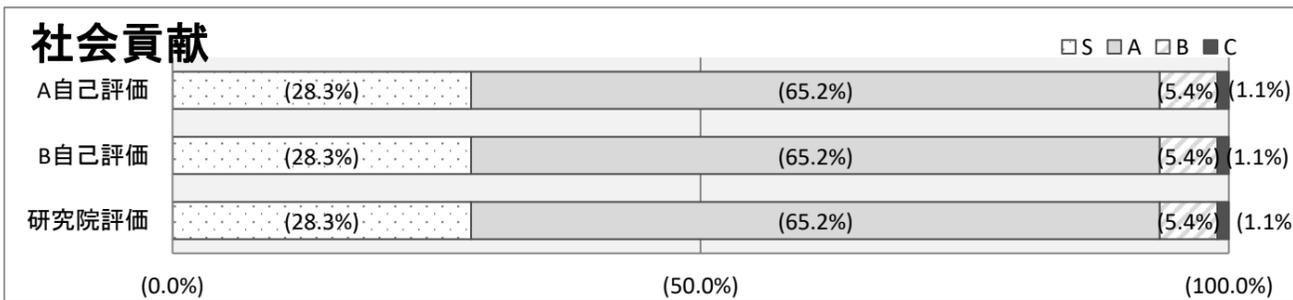
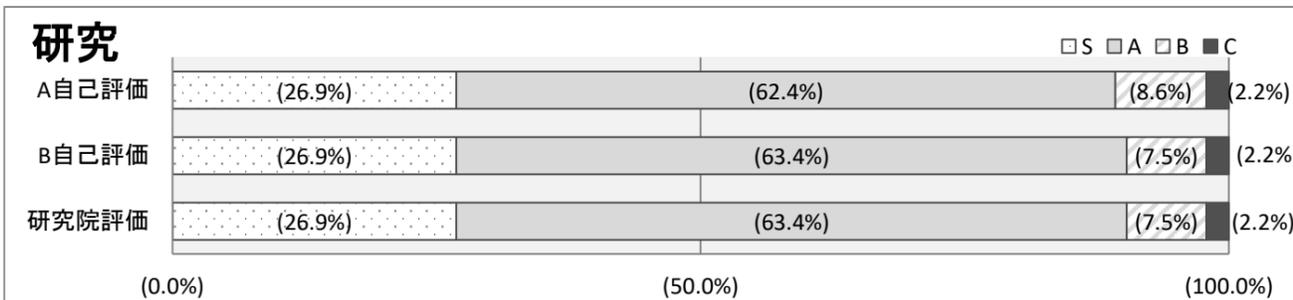
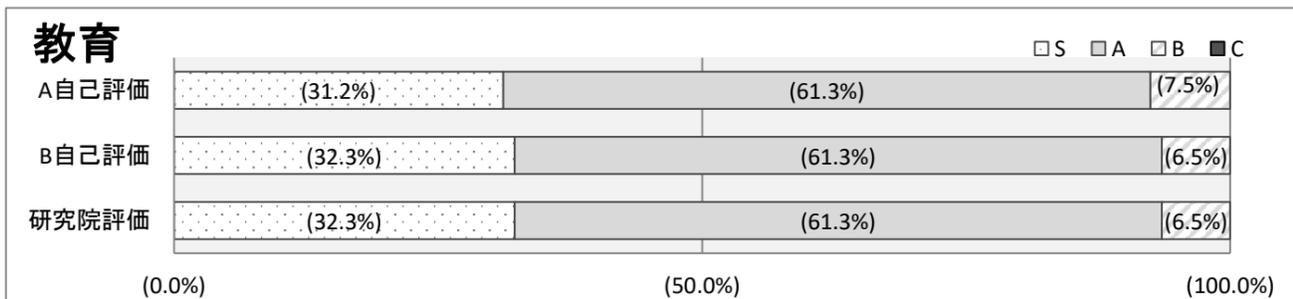
評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	29	(31.2%)	57	(61.3%)	7	(7.5%)	0	(0.0%)	93
	B自己評価	30	(32.3%)	57	(61.3%)	6	(6.5%)	0	(0.0%)	93
	研究院評価	30	(32.3%)	57	(61.3%)	6	(6.5%)	0	(0.0%)	93
研究	A自己評価	25	(26.9%)	58	(62.4%)	8	(8.6%)	2	(2.2%)	93
	B自己評価	25	(26.9%)	59	(63.4%)	7	(7.5%)	2	(2.2%)	93
	研究院評価	25	(26.9%)	59	(63.4%)	7	(7.5%)	2	(2.2%)	93
社会貢献	A自己評価	26	(28.3%)	60	(65.2%)	5	(5.4%)	1	(1.1%)	92
	B自己評価	26	(28.3%)	60	(65.2%)	5	(5.4%)	1	(1.1%)	92
	研究院評価	26	(28.3%)	60	(65.2%)	5	(5.4%)	1	(1.1%)	92
管理運営	A自己評価	27	(29.0%)	61	(65.6%)	5	(5.4%)	0	(0.0%)	93
	B自己評価	27	(29.0%)	60	(64.5%)	6	(6.5%)	0	(0.0%)	93
	研究院評価	27	(29.0%)	60	(64.5%)	6	(6.5%)	0	(0.0%)	93
-	A自己評価									
	B自己評価									
	研究院評価									
総合評価	自己評価	23	(24.7%)	65	(69.9%)	5	(5.4%)	0	(0.0%)	93
	研究院評価	26	(28.0%)	62	(66.7%)	5	(5.4%)	0	(0.0%)	93

注 評価結果の計が一致しない部分があるのは、教員の「該当なし」という判断を、評価組織および研究院長が尊重したことによる。

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



【工学研究院】

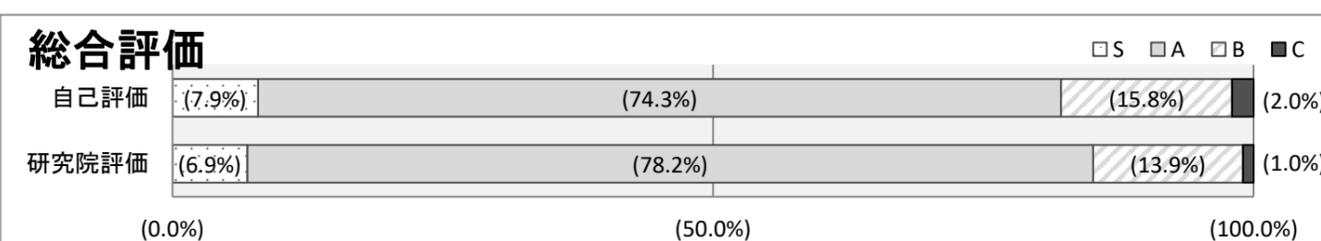
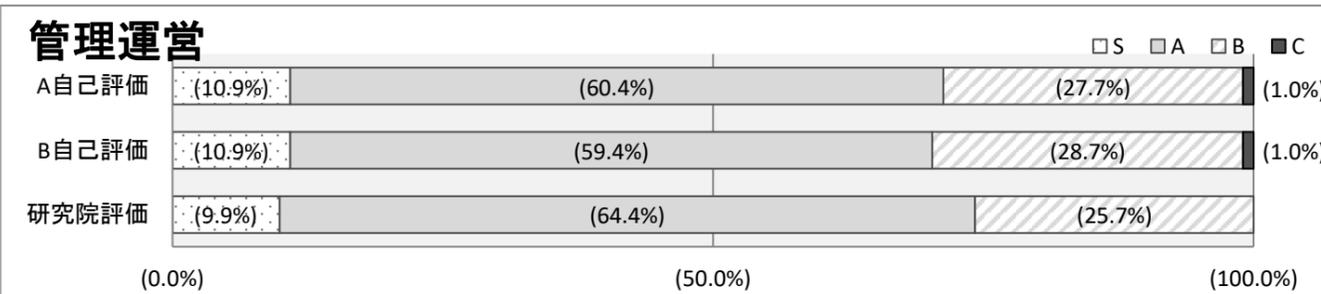
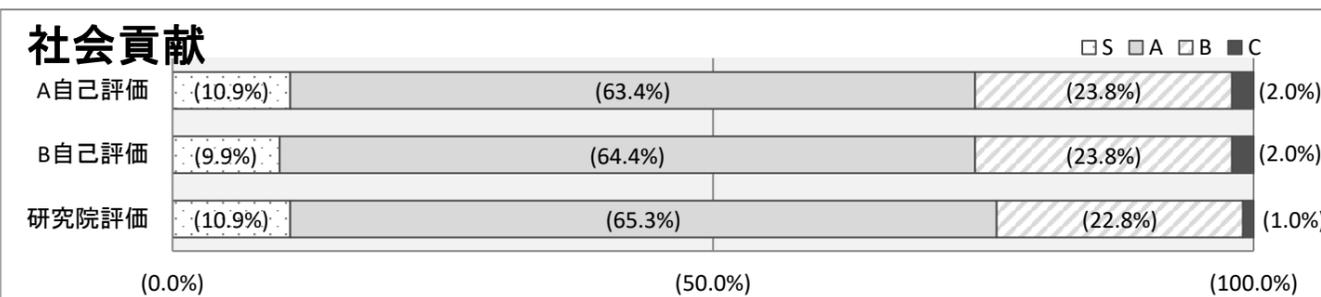
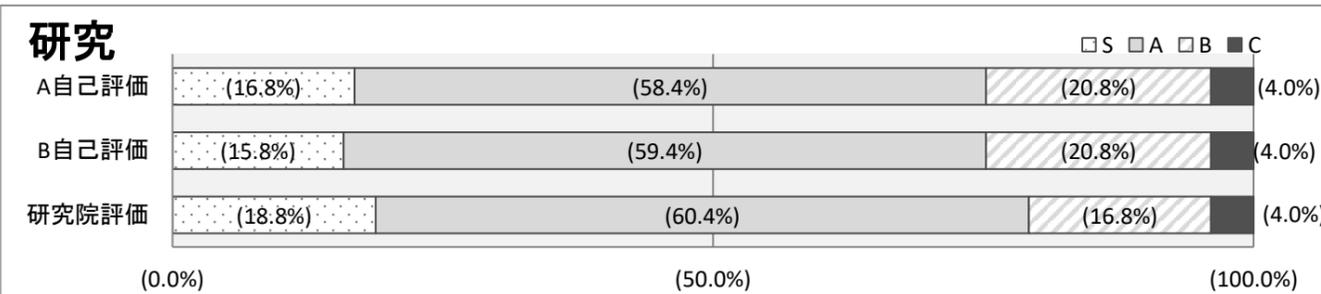
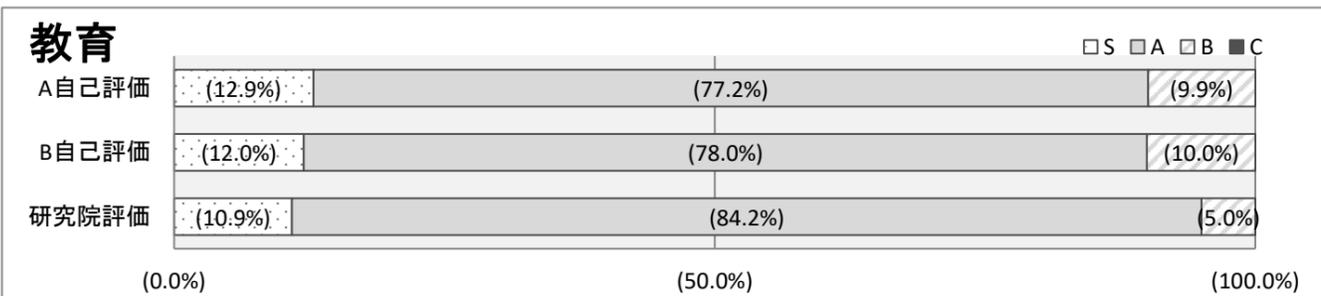
対象教員数	101	提出者数	101	評価件数	101
-------	-----	------	-----	------	-----

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	13	(12.9%)	78	(77.2%)	10	(9.9%)	0	(0.0%)	101
	B自己評価	12	(12.0%)	78	(78.0%)	10	(10.0%)	0	(0.0%)	100
	研究院評価	11	(10.9%)	85	(84.2%)	5	(5.0%)	0	(0.0%)	101
研究	A自己評価	17	(16.8%)	59	(58.4%)	21	(20.8%)	4	(4.0%)	101
	B自己評価	16	(15.8%)	60	(59.4%)	21	(20.8%)	4	(4.0%)	101
	研究院評価	19	(18.8%)	61	(60.4%)	17	(16.8%)	4	(4.0%)	101
社会貢献	A自己評価	11	(10.9%)	64	(63.4%)	24	(23.8%)	2	(2.0%)	101
	B自己評価	10	(9.9%)	65	(64.4%)	24	(23.8%)	2	(2.0%)	101
	研究院評価	11	(10.9%)	66	(65.3%)	23	(22.8%)	1	(1.0%)	101
管理運営	A自己評価	11	(10.9%)	61	(60.4%)	28	(27.7%)	1	(1.0%)	101
	B自己評価	11	(10.9%)	60	(59.4%)	29	(28.7%)	1	(1.0%)	101
	研究院評価	10	(9.9%)	65	(64.4%)	26	(25.7%)	0	(0.0%)	101
総合評価	自己評価	8	(7.9%)	75	(74.3%)	16	(15.8%)	2	(2.0%)	101
	研究院評価	7	(6.9%)	79	(78.2%)	14	(13.9%)	1	(1.0%)	101

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



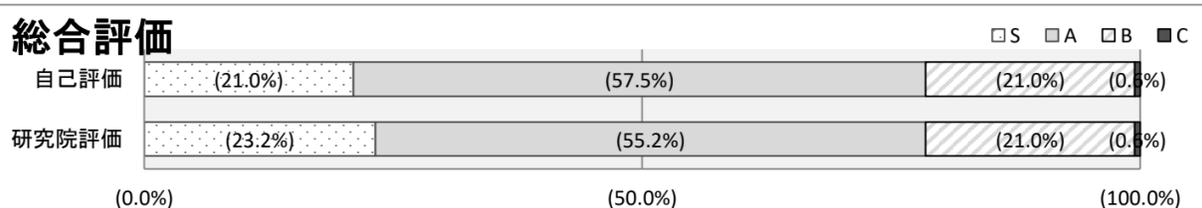
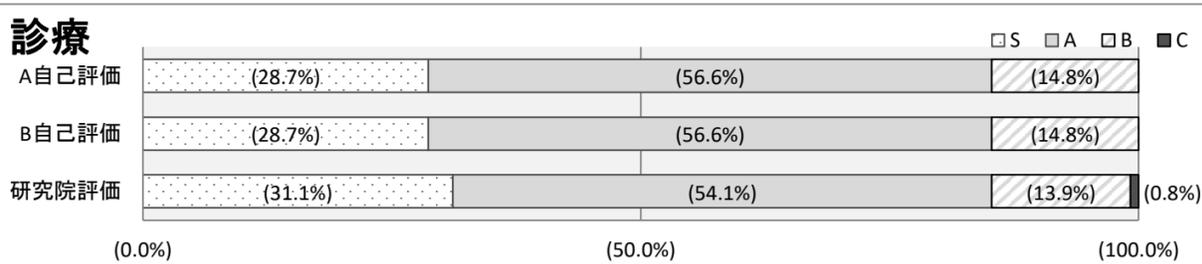
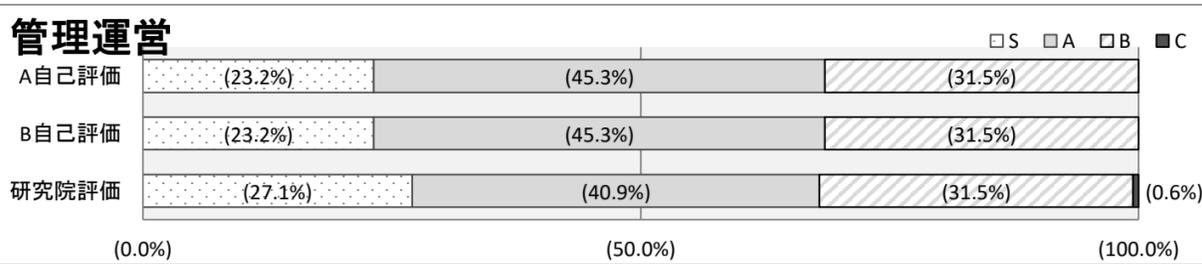
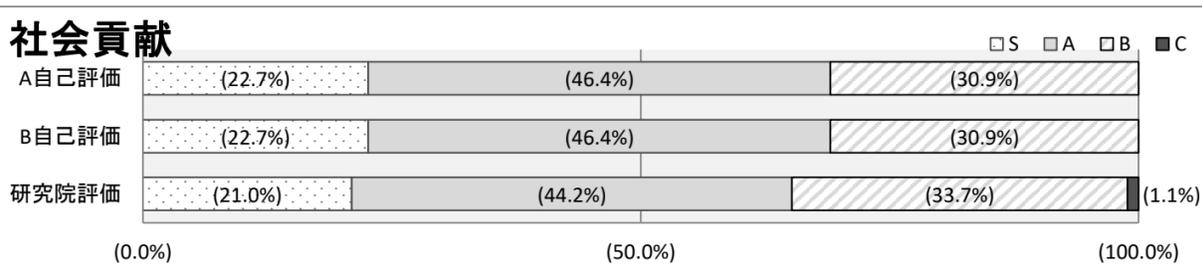
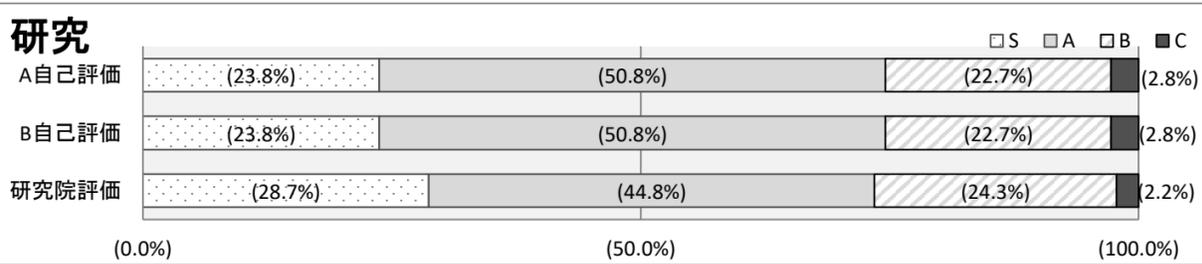
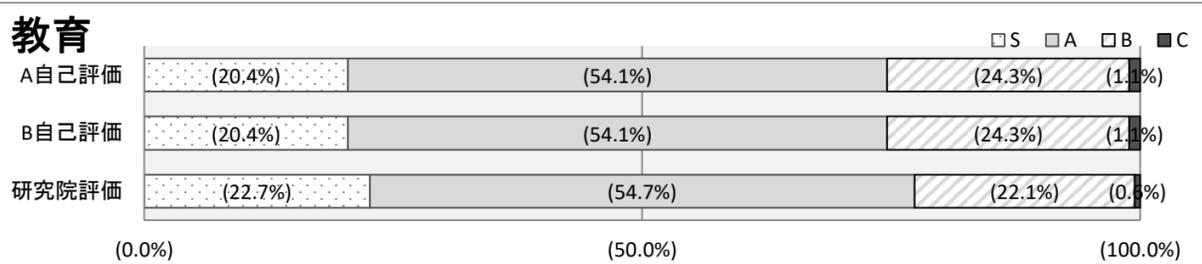
【医学研究院】

対象教員数	181	提出者数	181	評価件数	181
-------	-----	------	-----	------	-----

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	37	(20.4%)	98	(54.1%)	44	(24.3%)	2	(1.1%)	181
	B自己評価	37	(20.4%)	98	(54.1%)	44	(24.3%)	2	(1.1%)	181
	研究院評価	41	(22.7%)	99	(54.7%)	40	(22.1%)	1	(0.6%)	181
研究	A自己評価	43	(23.8%)	92	(50.8%)	41	(22.7%)	5	(2.8%)	181
	B自己評価	43	(23.8%)	92	(50.8%)	41	(22.7%)	5	(2.8%)	181
	研究院評価	52	(28.7%)	81	(44.8%)	44	(24.3%)	4	(2.2%)	181
社会貢献	A自己評価	41	(22.7%)	84	(46.4%)	56	(30.9%)	0	(0.0%)	181
	B自己評価	41	(22.7%)	84	(46.4%)	56	(30.9%)	0	(0.0%)	181
	研究院評価	38	(21.0%)	80	(44.2%)	61	(33.7%)	2	(1.1%)	181
管理運営	A自己評価	42	(23.2%)	82	(45.3%)	57	(31.5%)	0	(0.0%)	181
	B自己評価	42	(23.2%)	82	(45.3%)	57	(31.5%)	0	(0.0%)	181
	研究院評価	49	(27.1%)	74	(40.9%)	57	(31.5%)	1	(0.6%)	181
診療	A自己評価	35	(28.7%)	69	(56.6%)	18	(14.8%)	0	(0.0%)	122
	B自己評価	35	(28.7%)	69	(56.6%)	18	(14.8%)	0	(0.0%)	122
	研究院評価	38	(31.1%)	66	(54.1%)	17	(13.9%)	1	(0.8%)	122
総合評価	自己評価	38	(21.0%)	104	(57.5%)	38	(21.0%)	1	(0.6%)	181
	研究院評価	42	(23.2%)	100	(55.2%)	38	(21.0%)	1	(0.6%)	181

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

- A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価
- B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）

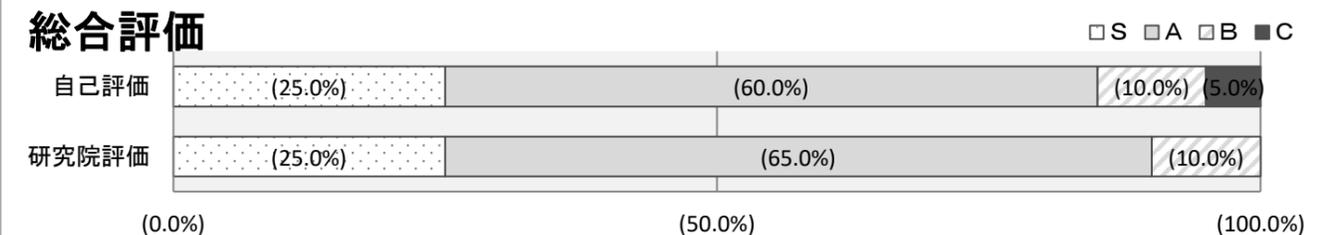
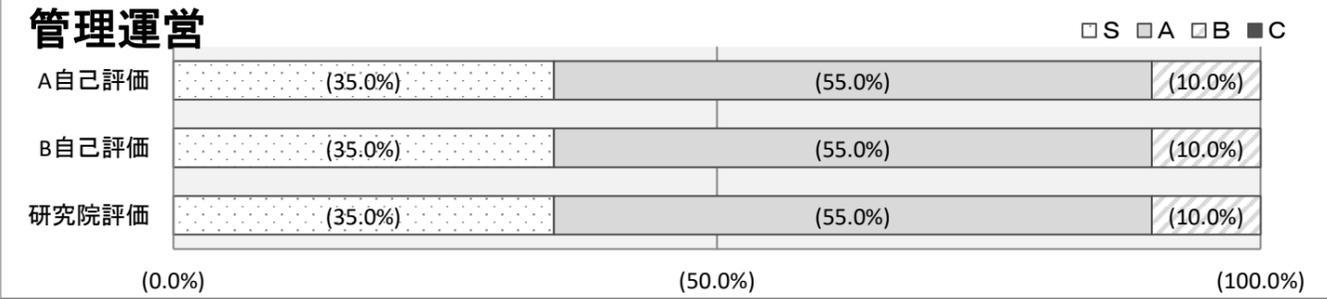
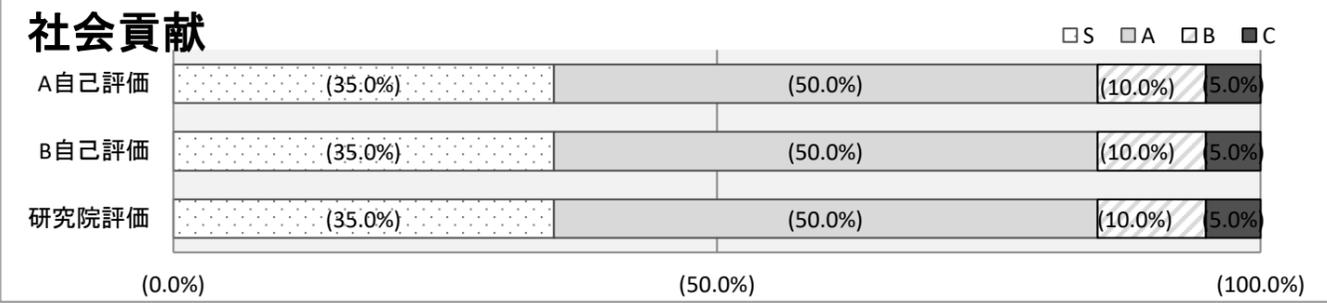
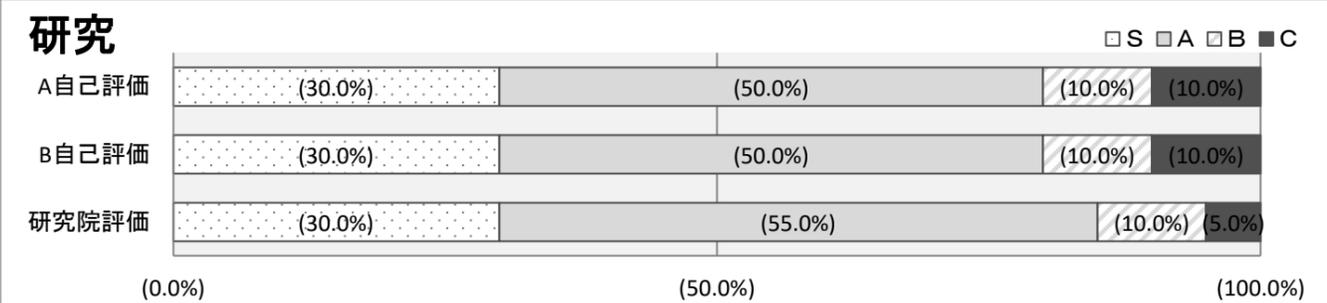
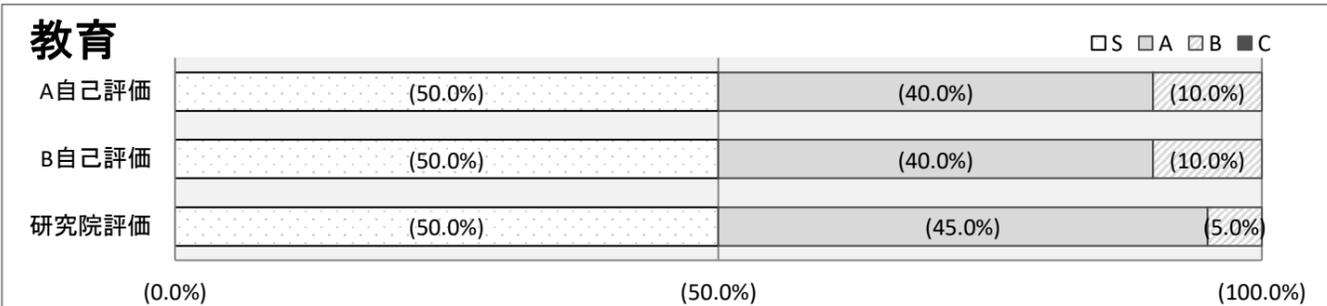


【看護学研究院】

対象教員数		20		提出者数		20		評価件数		20		
評価結果 (件数)	教育	評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		A自己評価	10	(50.0%)	8	(40.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20	
	B自己評価	10	(50.0%)	8	(40.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20		
	研究院評価	10	(50.0%)	9	(45.0%)	1	(5.0%)	0	(0.0%)	20		
	研究	A自己評価	6	(30.0%)	10	(50.0%)	2	(10.0%)	2	(10.0%)	20	
		B自己評価	6	(30.0%)	10	(50.0%)	2	(10.0%)	2	(10.0%)	20	
		研究院評価	6	(30.0%)	11	(55.0%)	2	(10.0%)	1	(5.0%)	20	
	社会貢献	A自己評価	7	(35.0%)	10	(50.0%)	2	(10.0%)	1	(5.0%)	20	
		B自己評価	7	(35.0%)	10	(50.0%)	2	(10.0%)	1	(5.0%)	20	
		研究院評価	7	(35.0%)	10	(50.0%)	2	(10.0%)	1	(5.0%)	20	
	管理運営	A自己評価	7	(35.0%)	11	(55.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20	
		B自己評価	7	(35.0%)	11	(55.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20	
		研究院評価	7	(35.0%)	11	(55.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20	
	-	A自己評価										
B自己評価												
研究院評価												
総合評価	自己評価	5	(25.0%)	12	(60.0%)	2	(10.0%)	1	(5.0%)	20		
	研究院評価	5	(25.0%)	13	(65.0%)	2	(10.0%)	0	(0.0%)	20		
面談の実施		-		面談者		-						

■A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価

■B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



【生活科学研究院】

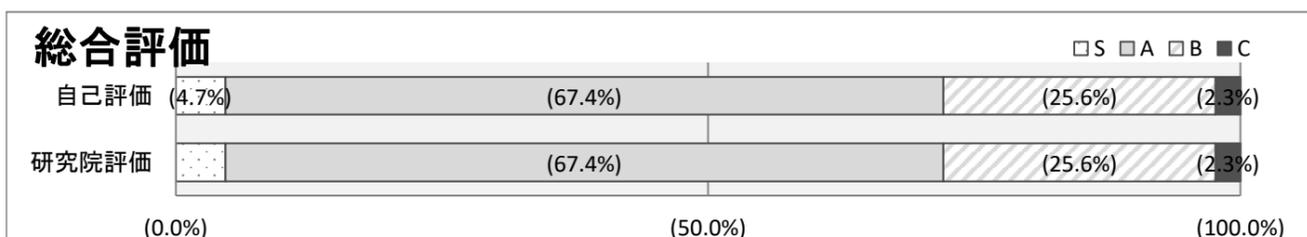
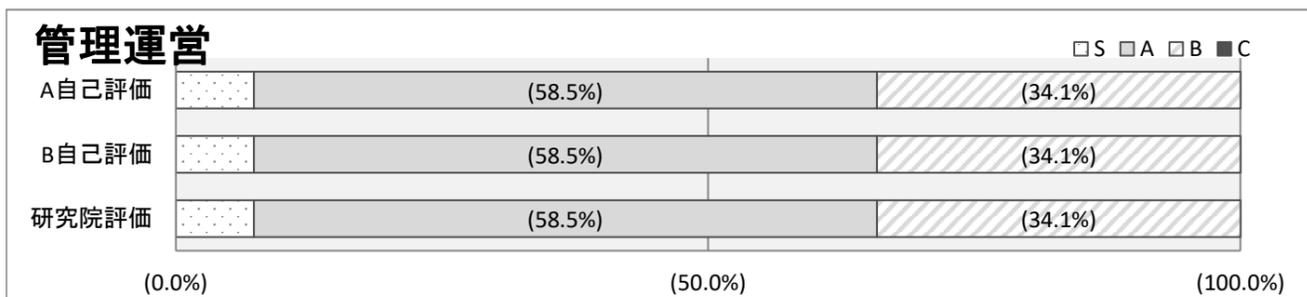
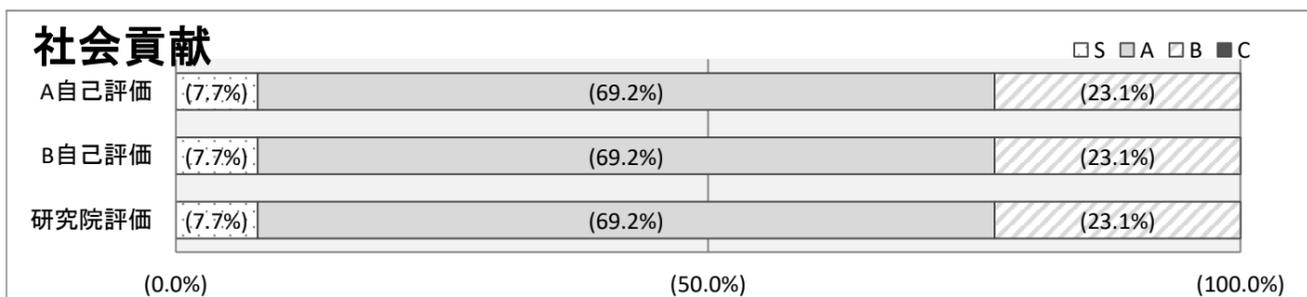
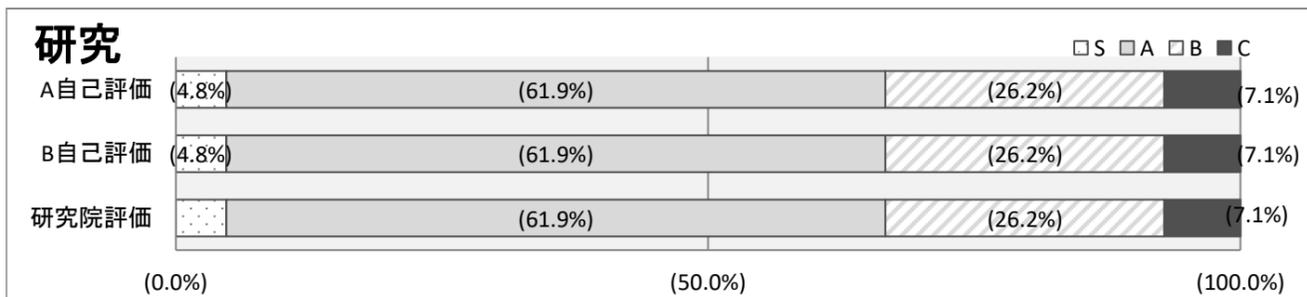
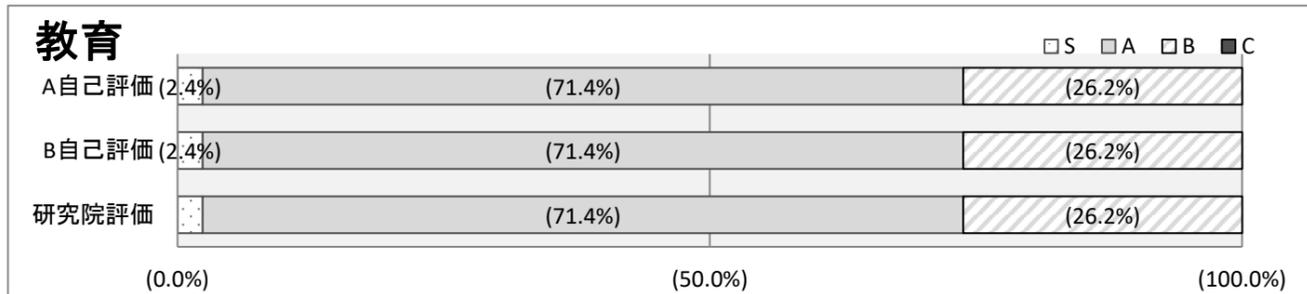
対象教員数	43	提出者数	43	評価件数	43
-------	----	------	----	------	----

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
教育	A自己評価	1	(2.4%)	30	(71.4%)	11	(26.2%)	0	(0.0%)	42
	B自己評価	1	(2.4%)	30	(71.4%)	11	(26.2%)	0	(0.0%)	42
	研究院評価	1	(2.4%)	30	(71.4%)	11	(26.2%)	0	(0.0%)	42
研究	A自己評価	2	(4.8%)	26	(61.9%)	11	(26.2%)	3	(7.1%)	42
	B自己評価	2	(4.8%)	26	(61.9%)	11	(26.2%)	3	(7.1%)	42
	研究院評価	2	(4.8%)	26	(61.9%)	11	(26.2%)	3	(7.1%)	42
社会貢献	A自己評価	3	(7.7%)	27	(69.2%)	9	(23.1%)	0	(0.0%)	39
	B自己評価	3	(7.7%)	27	(69.2%)	9	(23.1%)	0	(0.0%)	39
	研究院評価	3	(7.7%)	27	(69.2%)	9	(23.1%)	0	(0.0%)	39
管理運営	A自己評価	3	(7.3%)	24	(58.5%)	14	(34.1%)	0	(0.0%)	41
	B自己評価	3	(7.3%)	24	(58.5%)	14	(34.1%)	0	(0.0%)	41
	研究院評価	3	(7.3%)	24	(58.5%)	14	(34.1%)	0	(0.0%)	41
総合評価	自己評価	2	(4.7%)	29	(67.4%)	11	(25.6%)	1	(2.3%)	43
	研究院評価	2	(4.7%)	29	(67.4%)	11	(25.6%)	1	(2.3%)	43

注 評価結果の計が一致しない部分があるのは、教員の「該当なし」という判断を、評価組織および研究院長が尊重したことによる。

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

- A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価
- B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



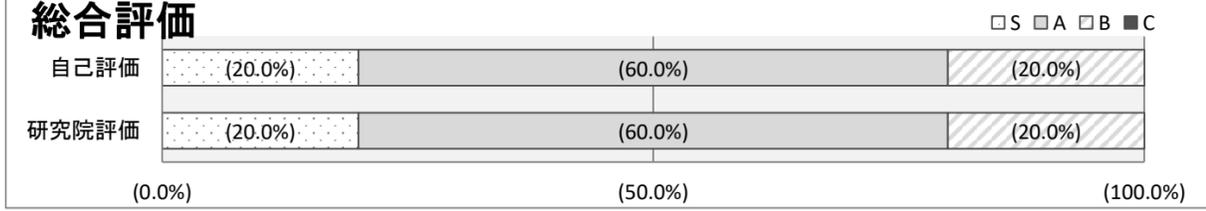
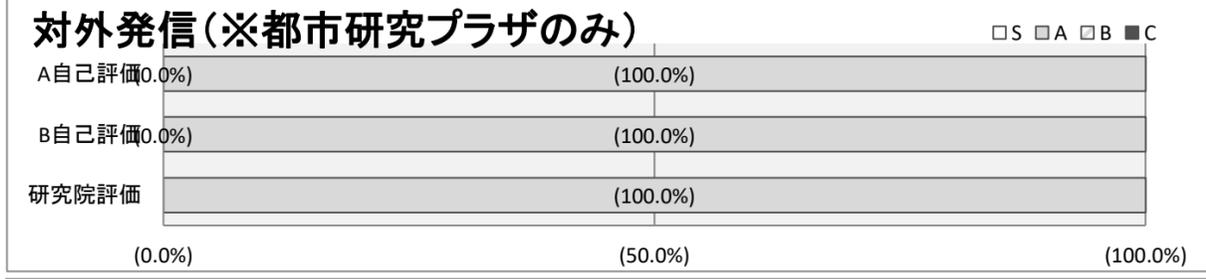
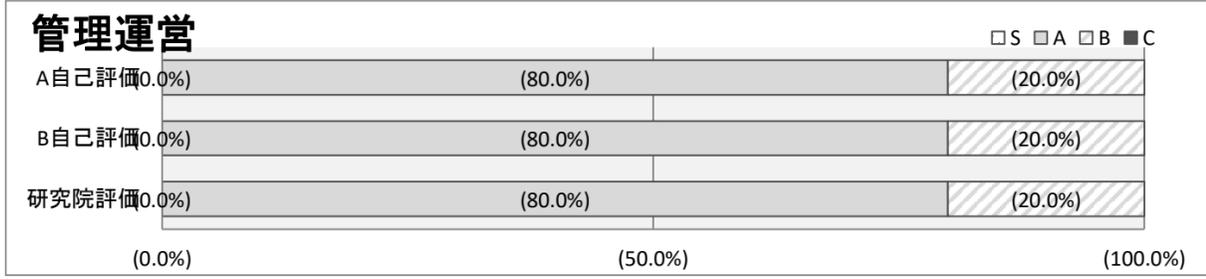
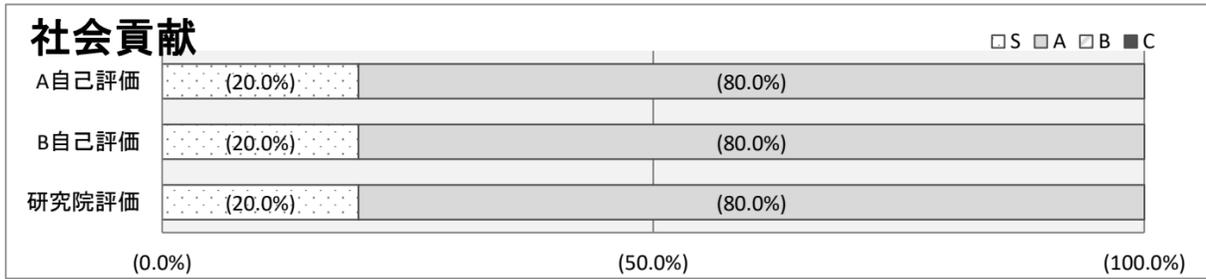
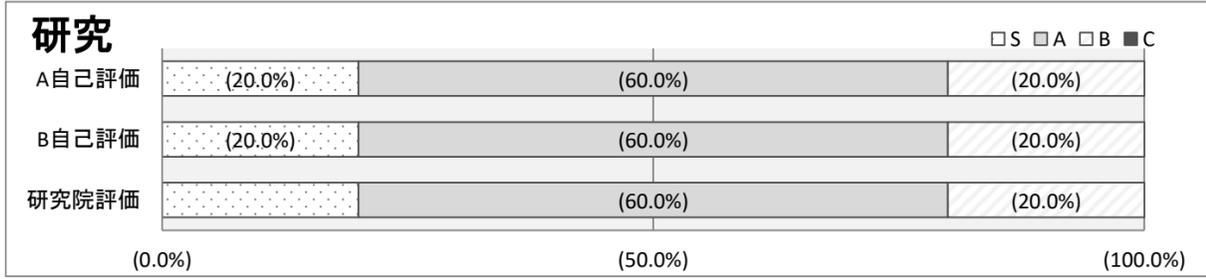
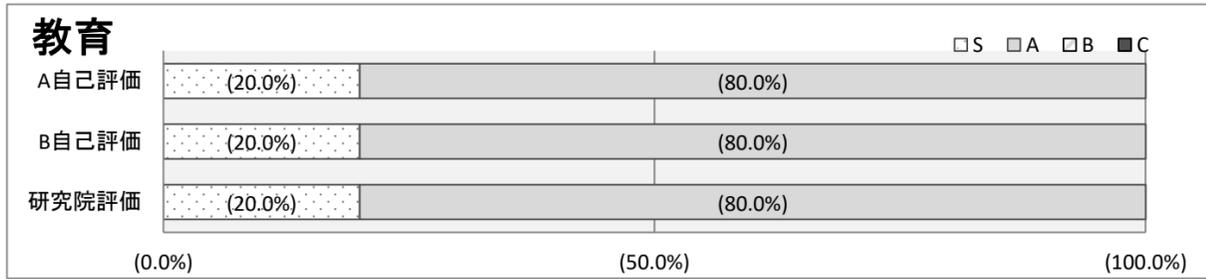
【先端研究院】

対象教員数	5	提出者数	5	評価件数	5
-------	---	------	---	------	---

評価分野	段階区分	S		A		B		C		計
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
教育	A自己評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
	B自己評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
	研究院評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
研究	A自己評価	1	(20.0%)	3	(60.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
	B自己評価	1	(20.0%)	3	(60.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
	研究院評価	1	(20.0%)	3	(60.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
社会貢献	A自己評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
	B自己評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
	研究院評価	1	(20.0%)	4	(80.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5
管理運営	A自己評価	0	(0.0%)	4	(80.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
	B自己評価	0	(0.0%)	4	(80.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
	研究院評価	0	(0.0%)	4	(80.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
※都市P 対外発信	A自己評価			1	(100.0%)					1
	B自己評価			1	(100.0%)					1
	研究院評価			1	(100.0%)					1
総合評価	自己評価	1	(20.0%)	3	(60.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5
	研究院評価	1	(20.0%)	3	(60.0%)	1	(20.0%)	0	(0.0%)	5

面談の実施	-	面談者	-
-------	---	-----	---

- A自己評価：教員自らが設定した目標及びその達成状況についての自己評価
- B自己評価：年度活動報告書の各項目の状況についての自己評価（大学の基本的な業務分野へのかかわり）



教員活動点検・評価実施結果報告書(研究院用)  
 <第4期(2020~2021年度)教員活動点検・評価実施内容について>

## 2. 評価組織

		職 名	
高等教育 研究院	高等教育 研究院	代表者	研究院長
		その他構成員	都市健康・スポーツ研究センター所長、大学教育研究センター副所長、英語教育開発センター副所長、人権問題研究センター所長
		評価フロー	センター所長(仮評価)→研究院評価組織(評価案)→研究院長(評価)
	都市健康・ スポーツ研究 センター	代表者	都市健康・スポーツ研究センター所長
		その他構成員	副所長、教授
		評価フロー	部局評価組織(評価案)→研究院評価組織(評価案)→研究院長(評価)
	大学教育 研究センター	代表者	大学教育研究センター所長
		その他構成員	大学教育研究センター副所長
		評価フロー	大学教育研究センター所長(仮評価)→高等研究院評価委員会(評価案)→研究院長(評価)
	英語教育 開発センター	代表者	英語教育開発センター長
		その他構成員	英語教育開発センター副所長
		評価フロー	センター所長(仮評価)→研究院評価組織(評価案)→研究院長(評価)
人権問題研究 センター	代表者	人権問題研究センター所長	
	その他構成員	教授2名	
	評価フロー	人権問題研究センター所長(仮評価)→研究院評価組織(評価案)→研究院長(評価)	
社会科学系 研究院	社会科学系 研究院	代表者	研究院長
		その他構成員	経営学研究科長・経済学研究科長・都市経営研究科長
		評価フロー	各教員(自己評価)→研究科長(仮評価)→部局自己評価委員(評価案)→研究院長(評価)
	経営学研究科	代表者	研究科長
		その他構成員	副研究科長、教育研究審議員
		評価フロー	各教員(自己評価)→研究科長(仮評価)→部局自己評価委員(評価案)→研究院長(評価)
	経済学研究科	代表者	研究科長
		その他構成員	副研究科長兼教育研究審議員
		評価フロー	各教員(自己評価)→研究科長(仮評価)→部局自己評価委員(評価案)→研究院長(評価)
	都市経営 研究科	代表者	研究科長
		その他構成員	副研究科長、都市政策・地域経済コース代表、都市行政コース代表、都市ビジネスコース代表、医療・福祉イノベーション経営コース代表
		評価フロー	各教員(自己評価)⇒研究科長(仮評価)⇒自己評価委員会(評価案)⇒研究院長(評価)
法学 研究院	法学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	副研究科長、副研究科長兼大学院法曹養成専攻長
		評価フロー	研究員評価組織(仮評価)⇒研究院長(評価)
文学 研究院	文学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	副研究院長、教育研究審議員、教務委員長、庶務予算委員長、データプロジェクトチームリーダー
		評価フロー	各教員が自己評価を作成→研究院評価組織(自己評価委員会)が部局評価を作成・通知→各教員が承認→研究院長が最終評価を確定

理学 研究院	理学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	数学科教授、物理学科教授、化学科教授、生物学科教授、地球学科教授
		評価フロー	研究院評価組織（評価案） → 研究院長（評価）
工学 研究院	工学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	副研究科長、研究科長特別補佐2名
		評価フロー	専攻長（仮評価）→研究院評価組織（評価案）→研究院長（評価）
医学 研究院	医学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	副委員長、委員3名
		評価フロー	自己評価→専門分野担当教授（一次評価）→研究院長（研究院評価）
看護学 研究院	看護学研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	副研究科長
		評価フロー	研究院評価組織（評価案）→研究院長（評価）
生活科 学研究院	生活科学 研究科	代表者	研究院長
		その他構成員	教育研究審議員、教員活動点検・評価実施委員会委員
		評価フロー	専攻長（仮評価）→研究院評価組織（評価案）→研究院長（評価）
先端 研究院	先端研究院	代表者	研究院長
		その他構成員	都市研究プラザ所長、人工光合成研究センター所長
		評価フロー	人工光合成研究センター所長(仮評価)、都市研究プラザ所長（仮評価） →研究員評価組織（評価案）→研究院長（評価）
	都市研究 プラザ	代表者	都市研究プラザ所長
		その他構成員	なし
		評価フロー	都市研究プラザ所長（評価案）→先端研究院長（評価）
	人工光合成 研究センター	代表者	人工光合成研究センター所長
		その他構成員	なし
		評価フロー	人工光合成研究センター所長（仮評価）→研究院長（評価）

## 3. 年度活動報告書等において追加した部局独自分野や項目

高等教育 研究院	都市健康・スポーツ研究センター	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
	大学教育研究センター	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	「3. その他教育活動－（1）FD活動への貢献」は、他部局のFD活動への貢献に限定して、センター主催のFD活動については、「4. 部局独自項目」として、「（1）大学教育研究センター FD事業」を作って、こちらに記入する。さらに、「（2）教育広報・教育情報公開」を作り、広報誌や紀要の作成に関する貢献を記入する。「（3）全学的教育プロジェクト・横断的教育への貢献」を作り、こちらに記入する。
			研究	「4. 部局独自項目」として、「大阪市立大学の教育に関連する調査研究等」を入れる。研究成果として学会誌等に公表するには適さない研究報告書の作成や、研究に基づく大学教育改革への提言の作成などをこちらに記入する。
			社会貢献	「4. 部局独自項目」として、「高等教育への貢献」を入れる。他大学でのFD関連の講演など。
	管理運営	なし		
	英語教育開発センター	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
	管理運営	なし		
	人権問題研究センター	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
研究			なし	
社会貢献			なし	
管理運営	なし			
社会科学系 研究院	社会科学系研究院	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
	管理運営	なし		
	経営学研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
	管理運営	なし		
	経済学研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
	管理運営	なし		
	都市経営研究科	評価分野の追加		なし
評価項目の追加		教育	なし	
		研究	なし	
		社会貢献	なし	
管理運営	なし			
法学 研究院	法学研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
管理運営	なし			

文学 研究院	文学 研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
		管理運営	なし	
理学 研究院	理学 研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	学士課程教育
			研究	その他の研究活動
			社会貢献	なし
		管理運営	役職・委員等（学内）	
工学 研究院	工学 研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	留学生・社会人の受け入れ・指導
			研究	なし
			社会貢献	国際交流活動・都市シンクタンクとしての活動・中等教育への貢献・活動
		管理運営	専攻・学科内委員等	
医学 研究院	医学 研究科	評価分野の追加		<b>診療</b>
		評価項目の追加	教育	別添資料参照
			研究	別添資料参照
			社会貢献	別添資料参照
		管理運営	別添資料参照	
看護学 研究院	看護学 研究科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
		管理運営	なし	
生活科 学研究 院	生活科 学研究 科	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
		管理運営	なし	
先端 研究院	都市研 究ブラ ザ	評価分野の追加		<b>情報発信</b>
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
			社会貢献	なし
			管理運営	なし
	複合先 端研究 機構	評価分野の追加		なし
		評価項目の追加	教育	なし
			研究	なし
社会貢献			なし	
		管理運営	なし	

#### 4. 評価結果の活用について

・各教員の教育、研究、社会貢献に関する活動をさらに活性化し、次期中期計画の目標を達成するために活用する。 (健スポ)
・大学教育研究センターの年度計画・業務実績報告の作成および機関別認証評価の際に参考にしている。(大教C)
・二年間の仕事の進捗状況を理解し、次年度からの仕事の進め方の改善のための参考にする。(人権C)
・次年度以降の各教員への対応のための参考資料として利用する。(経営)
・各教員の自己評価に活用。(経済)
・社会科学系研究院で確定後、今回の報告書の結果を教授会で共有し、各教員が教育・研究・社会貢献・管理運営活動の改善の検討と実施に役立てる。(都市経営)
・研究科長室に保管している。各教員による次期計画策定のための参考に資する。(法)
・教員全員に結果を還元し、教育・研究・社会貢献・管理運営に及ぶ、研究院全体の活動状況と到達点、課題に関する認識を共有するとともに、個別教員には、研究院の評価を参照してもらうことで、今後の教育、研究、社会貢献などの動機づけとして積極的に利用してもらう。(文)
・各教員の自己評価に活用する。理学研究科で保管し、今後の人事等で必要であれば参照する。(理)
・活用方法：教員活動表彰における推薦者決定に活用してきた(工)
・今期の計画立案・評価を行い、次期の評価指針の策定等に活用することとしている。(医)
・管理運営業務の一環として、教員との個別面談等の際の基礎資料として活用する予定である。(看)
・概ね良好な結果であるが、当部局の教育、研究の改善に活用する。(生)
・評価対象者との日常的なコミュニケーションに努め、「目標・計画の達成状況及び今後の改善点」として評価対象者が記載した事項を中心に効果的な取り組みを検討し、各研究センターにおける今後の教育・研究活動の一層の高度化および社会貢献活動の活性化に活用していく。(先端)
・評価対象者が1名だけのため、相対的な評価を行うことはできない。活用方法としては、「目標・計画の達成状況及び今後の改善点」として評価対象者が記載した事項を、今後の評価対象者とのコミュニケーションに役立てていきたいと考えている。(都市プラ)